

平成29年度 生涯研修制度 基礎研修Ⅰ ガイドブック

(公社) 大分県社会福祉士会

事務局

〒870-0907 大分市大津町2丁目1番地41号 大分県総合社会福祉会館2F

TEL/FAX 097-576-7071 専用携帯 080-1723-0968

メールアドレス oita-jacsw@axel.ocn.ne.jp

研 修 の 概 要

- **ねらい**

社会福祉士としての自覚を促すとともに実践の基礎となる、価値・知識・技術について理解することを目的としています。
- **到達点**
 - 1 専門職が職能団体を持つ意義を知る
 - 2 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織と役割を知る
 - 3 生涯研修制度について知る
 - 4 社会福祉士共通基盤について知る
 - 5 実践現場における社会福祉士の専門性をふまえた役割を知る
 - 6 実践を踏まえて社会福祉士が倫理綱領や行動規範を持つ意味を知る
- **研修期間** 平成29年8月～平成30年2月
- **受講要件**

日本社会福祉士会会員であり、期日までに基礎研修の申し込みを行った方が対象です。
- **受講料** 7,000円
 - ・受講料は別添振込用紙にて指定の期日までにご入金ください。尚、受講料をお支払いただいた後の返金はいりません。
 - ・テキスト代等は含みません。
- **受講申込締切** 平成29年6月30日（金）
- **受講申込要領**

参加申込みは別添申込書に必要事項をご記入の上、FAXにて事務局までお申し込みください。
- **受講通知書**

受講可否は、申込締切後に決定し通知致します。通知は7月上旬を目途として予定しております。
- **修了基準**
 - 1 研修の修了は今年度の所定の期間内に研修を終えることにより認められます。期間内に修了できなかった場合、期間延長の手続きを行うことにより次年度も研修を受けることが出来ます。（修了者には修了証書を発行します）
 - 2 15分以上の遅刻・早退、欠席は認めません。
 - 3 遅刻・早退・欠席した科目は、次年度開催時に受講することで修了とします。
※詳しくは事務局へお問い合わせください。
- **研修時にご持参いただくもの**
 - ・受講通知書
 - ・『新社会福祉援助の共通基盤』※受講生自身で別途申込みをお願いします。
 - ・基礎研修テキスト ・ワークブック等
 - ・生涯研修手帳
 - ・筆記用具

カリキュラムと内容

	テーマ	ねらい	内容	提出期間
事前課題	社会福祉士の役割を考える	社会福祉士となり、専門職としての実践のあり方や研修を受ける意義を知る	<p>①「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」を声に出して一度読んで下さい。倫理綱領・行動規範をふまえて、あなたが「社会福祉士として大切にしたいこと」を800字以上でまとめてください。</p> <p>②「生涯研修手帳」を読み、生涯研修制度の概略を理解してください。そのうえで、社会福祉士としての専門性について考えをまとめ、あなたは生涯研修制度を通じてどのように研鑽を進めるかを1,200字以上でまとめてください。</p>	平成29年 8月1日(火)～ 8月7日(月) (8/7消印有効)
集合研修1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉士会のあゆみを知る ・ 日本社会福祉士会、都道府県社会福祉士の組織について知る ・ 生涯研修制度について知る ・ 社会福祉士としての専門性について考える 		<p>日時：平成29年9月3日(日)</p> <p>午前10時～午後5時まで</p> <p>会場：大分県総合社会福祉会館(予定)</p> <p><u>※事前課題の提出をもって集合研修1の受講を認めることとなります</u></p>	
中間課題	①社会福祉士共通基盤の理解	社会福祉士の共通基盤について理解し、どの分野や立場においても必要な専門職の力量について理解する	基礎研修テキスト上巻のP1～P25「社会福祉士に共通する専門性の理解」を読んで、なぜ社会福祉士にとって共通基盤が必要なのか、あなたの日ごろの実践を振り返りながら1,200字程度でまとめてください。	平成29年 10月21日(土) ～ 10月31日(火) (10/31消印有効)
	②倫理綱領・行動規範の理解	倫理綱領と行動規範のつながり、社会福祉士が行動規範を持つ意味を知り実践に役立てる	あなたの日頃の実践を振り返り、「社会福祉士の行動規範」と照らし合わせ、 <u>2つの項目を取り上げ</u> 、あなたの実践を考察してください。1項目につき、1,200字以上でレポートにまとめてください。 ※取り上げた行動規範については各レポートの冒頭に記載してください。	平成29年 10月21日(土) ～ 10月31日(火) (10/31消印有効)
	③所属組織の社会福祉士実践を知る	自らの現状と課題及び、所属組織における現状と課題について学び、今後の方向性	所属組織がどのような役割・機能をもつ機関・組織であるか、また職場で活躍している先輩社会福祉士から話を聞いて、社会福祉士が担っている役割について1,200字	平成29年 12月7日(木) ～ 12月16日(土)

		について考察する	以上でまとめてください。 尚、本レポートをまとめるにあたっては、職場の先輩社会福祉士等にソーシャルワークの機能や社会福祉士の役割について必ず聞いてください。 <u>※組織に属していない方や所属機関に先輩社会福祉士がいない等でレポートしにくい場合は、下記の中間課題④を3か所にして提出してください。</u>	(12/16 消印有効)
	④所属組織以外の社会福祉士実践を知る	所属組織とは異なる領域におけるソーシャルワーカー実践の現状と課題について学ぶ	他領域におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を、所属組織以外の施設や事業所（独立型社会福祉士事務所を含む）で活躍している先輩社会福祉士から話を聞き、所属組織以外の社会福祉士が抱えるソーシャルワーカーとしての現状と課題について考察し、別紙の原稿用紙にそれぞれ1200字程度でまとめてください。 (2箇所以上)	平成29年 12月7日(木) ～ 12月16日(土) (12/16 消印有効)
集合研修2	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉士の共通基盤について理解する 倫理綱領・行動規範について理解する 社会福祉士の倫理綱領・行動規範について学ぶ 		<p>日時：平成30年2月18日(日) 午前10時～午後5時まで</p> <p>会場：大分県社会福祉介護研修センター(予定)</p> <p><u>※中間課題の提出をもって集合研修2の受講を認めることとなります</u></p>	

集合研修1及び集合研修2の当日受付は 9時30分からです。

レポートの作成・提出について

- 1 原則、文書作成ソフト「ワード」で作成してください。やむを得ず、手書きされる場合は400字詰原稿用紙にボールペンで作成してください。
※提出用以外に必ず控えを取っておいてください。
- 2 各課題のレポート用紙の上に、「レポート名」「受講番号」「氏名」を記入し、用紙の下にページ番号を記入してください。レポート用紙が複数枚に渡る場合はホッチキス等で左上端をとめてください。※上記内容は文字数には含みません。
- 3 課題毎に提出期限を設けておりますのでお間違えのないようご注意ください。
- 4 レポートは提出票を頭に添付し、任意の封筒に入れ事務局へ郵送して下さい。メールもしくはFAXでの提出は受け付けませんのでご了承ください。
封筒には必ず「氏名」「住所」を明記し、併せて「基礎研修Ⅰレポート課題」在中と明記してください。
※提出用以外に必ず控えをとっておいて下さい。
※レポート提出用封筒には科目ごとのレポートを入れて下さい（まとめて入れないでください）
- 5 レポートの提出をもって集合研修への受講を認めることとなります。
 - ・事前課題の提出→集合研修1以降の受講が可
 - ・中間課題の提出→集合研修2の受講が可

研修予定会場一覧

●大分県社会福祉介護研修センター 社会福祉法人 大分県社会福祉協議会
〒870-0161 大分県大分市明野東3丁目4番1号
TEL : 097-552-6888 FAX : 097-552-6868 <http://www.okk.or.jp/wp/>

○ 申込・問い合わせについて

(公社)大分県社会福祉士会事務局
〒870-0907 大分市大津町2丁目1番地41号 大分県総合社会福祉会館2F
TEL/FAX 097-576-7071 専用携帯 080-1723-0968
メールアドレス oita-jacsw@axel.ocn.ne.jp